

『広島大学75年史』NOW! ⑩

2024年は広島大学の創立75周年。
75年史の編纂が進んでいます！
お手持ちの写真・資料をご提供ください。



📷 全国中等学校漕艇大会優勝記念写真 (広島県師範学校 1907年)

沼田洋一郎さん提供 (広島県師範学校卒業生沼田実さんの令孫)



広島県師範学校の端艇部(ボート部)は、全国中等学校漕艇大会において明治39(1906)・40年に連覇、同42~44年に3連覇という快挙を成し遂げた。この活躍により学校の名が全国へ知れわたるとともに、選手たちの合い言葉であった「不動心」の精神は後輩たちに長く受け継がれることになった。
これまで複製写真しか残っていなかったが、この度、明治40年の連覇達成時のオリジナル写真が見つかった。『広島スポーツ100年』(中国新聞社、1979年)によると、広島にスポーツにおいて最初の全国制覇と評価しており、この写真は地域の歴史にとっても貴重なものと言えよう。



石碑「不動心」

昭和9(1934)年の創立60周年を記念して建設された。現在は東広島キャンパスの教育学部に移設されている。

連絡先 広島大学75年史編纂室(担当:石田) 〒739-8524 広島県東広島市鏡山1-1-1 広島大学文書館内
電話:082-424-5120 FAX:082-424-6049 E-mail:nenshi75@hiroshima-u.ac.jp

広島大学創立75+75周年に向けて 準備が進んでいます!

広島大学は、2024年に創立75周年、最も古いルーツの白島学校創立から150周年を迎えます。
周年事業に向けてさまざまな準備がスタートしました。

①キャッチフレーズおよびロゴマークの作成

キャッチフレーズ

漕ぎ出せ 混沌の海に 走り 創造の彼方へ
— 100年後にも世界で光り輝く大学へ —



②樽募金の実施

酒都西条にある酒蔵から寄贈いただいた樽を活用し、さまざまな場所や行事で設置いたします。樽募金で集まったお金は、周年記念事業に活用いたします。



③グッズ開発

カミガキ ヒロフミさんデザインの「広島大学 知のワンダーランド」を使用したジグソーパズルです。



ピース数:315ピース
価格:1,980円(税込)
販売場所:広島大学生協売店

今後のイベントなどの最新情報は、特設Webサイトでご確認ください。<https://150th.hiroshima-u.ac.jp>



校友会をつなぐコミュニケーション誌

広島大学 校友会だより

Vol.33 2023(令和5)年3月



先輩 INTERVIEW

株式会社広島ドラゴンフライズ ゼネラルマネージャー / 薬剤師

岡崎 修司さん (2017年薬学部薬学科卒業)

特集

第16回広島大学ホームカミングデー開催報告

開催報告 第16回 広島大学ホームカミングデー

in 広島大学東広島キャンパス / 2022(令和4)年11月5日(土)

第16回広島大学ホームカミングデーが2022(令和4)年11月5日(土)、東広島キャンパスを会場に開催されました。サタケメモリアルホールでのオープニングセレモニー・講演会などの催しのほか、サタケメモリアルホール周辺では、ステージ・ブースなどが並び、学生達のパフォーマンスで会場を盛り上げ、多くの来場者に楽しんでいただきました。

見逃し配信
やっています!



オープニングセレモニー / サタケメモリアルホール

<https://phoenix.hiroshima-u.ac.jp/hcd2022>



学長挨拶 広島大学長 / 広島大学校友会会長 越智 光夫

さまざまな周年事業を展開

直近の出来事として、広島駅南口のサテライトスペース「広島大学きてみんさいラボ」の開所と、文部科学省の「世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)」など大型の競争的資金の獲得を報告。そして、節目となる2024年に向けて作成されたキャッチコピー「漕ぎ出せ 混沌の海に 走れ 創造の彼方へ」を紹介し、「皆さまと一体となり、周年事業を盛り上げていけたらうれしく思います」と締めくくりました。



表彰式 表彰を受けられた方々

広島大学長表彰

- 高野 幹久氏 大学院医系科学研究科 教授
- 三浦 弘之氏 大学院先進理工系科学研究科 准教授
- 和崎 淳氏 大学院統合生命科学研究所 教授
- NIRAJ PRAKASH JOSHI氏 IDEC国際連携機構 准教授
- 張 慶在氏 大学院人間社会科学研究所 准教授
- 渡邊 園子氏 IDEC国際連携機構 准教授

広島大学長栄誉教育賞

- 高橋 徹氏 大学院先進理工系科学研究科 准教授

Phoenix Outstanding Researcher Award

- シャリフイ アユーブ氏 IDEC国際連携機構 教授
- 金指 正言氏 大学院先進理工系科学研究科 教授
- 神原 利宗氏 大学院人間社会科学研究所 助教
- 長澤 寛規氏 大学院先進理工系科学研究科 助教
- 平尾 岳大氏 大学院先進理工系科学研究科 助教
- 前田 慶明氏 大学院医系科学研究科 講師
- 若杉 勇太氏 大学院先進理工系科学研究科 准教授

広島大学教育賞

- 大塚 攻氏 大学院統合生命科学研究所 教授
- 一鉄田 徹氏 大学院人間社会科学研究所 教授
- 福原 幸一氏 大学院先進理工系科学研究科 助教



『広島大学統合報告書2022』報告会

本学の活動と運営を支えてくださるステークホルダーの皆さまに、本学の活動をわかりやすくご理解いただけるよう、このたび初めて「広島大学統合報告書2022」を発行し、報告会を行いました。本学の目指す未来と現在地について共有し、双方向の対話へとつなげることで、皆さまと共に歩みを進めていくことを目指します。



大学歌独唱 大学院人間社会科学研究所 大野内 愛 准教授



講演会 / サタケメモリアルホール



俳人・エッセイスト 夏井いつきさん

俳句は人生の杖である

俳句の聖地、愛媛県松山市を拠点に、全国で俳句を広める活動を行い、人気テレビ番組でも活躍されている夏井いつきさん。俳句を通じたさまざまな体験や、俳句の魅力について語っていただきました。俳句は難しいものと思われていますが、本当は身近な存在。生きていくうえで起こる嬉しいこと悲しいことを俳句にすると、自分の心を客観視できるようになっていきます。俳句は自分自身と、そして社会とのつながりを助けてくれるのです。



歓迎コンサート / サタケメモリアルホール
広島大学教育学部音楽文化系コース 弦楽研究室

ゲストスピーカー、夏井いつきさんへ歓迎の気持ちを込めて演奏されました。

オンライン懇親会



広島から遠隔の地にお住まいであったり、子育て・介護等のライフステージにあってりするなど、対面のホームカミングデー参加が難しい卒業生と現役の教職員や在学生をつなぐオンライン懇親会を校友会学生チーム主催で開催いたしました。

懇親会(会費制)



学生会館2階レセプションホールで、懇親会が開かれました。



サタケメモリアルホール周辺 ホームカミング広場



ステージやブースでは、在学生によるパフォーマンスで盛り上がり、連携市町等の物産展では、おいしい食べ物で来場者をおもてなしました。



第16回広島大学ホームカミングデー 学部・研究科等企画

たくさんのご来場、ありがとうございました!



教育学部
オペラ「忘れられた少年-天正遣欧少年使節」
柴田南雄 作曲、石多エドワード 台本
サタケメモリアルホールでの初めての公演でしたが、
迫力のある演奏・演技を披露することができ、大変好評でした。



情報科学部
情報科学部における研究最前線の紹介



国際協力研究科
IDEC OPEN DAY 2022



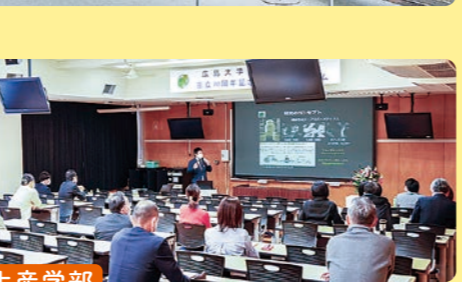
文書館「広島大学の歴史」展



生物生産学部
生物生産学部70周年記念出版シンポジウム
アメフラシの展示や餌やりコーナー、タッチコーナーなど、幅広い年代層で大人気でした!



文学部
文学部で味わう世界のティータイム



生物生産学部
生物生産学部70周年記念出版シンポジウム



両生類研究センター
アメフラシの展示や餌やりコーナー、タッチコーナーなど、幅広い年代層で大人気でした!

総合博物館
リニューアル展示!
総合博物館本館「里山のめぐみ」
学生スタッフ「HUMs」によるリニューアル展示を行いました。ギャラリートークでは、熱心な子どもたちの質問もあり、学生スタッフも有意義な時間を過ごしました。

*学生スタッフ「HUMs」の活動内容は、P9「第16回ドリームチャレンジ賞受賞団体」で紹介しています。ぜひ、ご覧ください。



法学部・経済学部
パネル展示「パネルでたどる法学部・社会科学研究科」



放射光科学研究センター
放射光研究施設探検隊
放射光って何? 何で大学に? 何に役立つの? / くっついたよ!



自然科学研究支援開発センター
低温実験室 極低温の不思議な世界



先端物質科学研究科
研究室公開及び卒業生による講演会



宇宙科学センター
かなたの望遠鏡天体観望会
東広島天文台で木星、土星、月などを観測する天体観望会と、4D宇宙シアターの上映をしました。



ナノデバイス研究所
ナノデバイス・集積回路の最前線



先進理工系科学研究科
「-そうだ! 先進理工系科学研究科へ行こう-」



中学生・高校生科学シンポジウム
理学部「現代科学をあなたの目で!」



岩石なんでも鑑定相談室
上手にできました!!



植物の平和大使を訪ねよう!



第71回 広島大学祭
さまざまな催しと模擬店で皆さんをおもてなし!



広島大学教育学部祭 E-storm
子ども向けの楽しい企画で盛り上がりました!



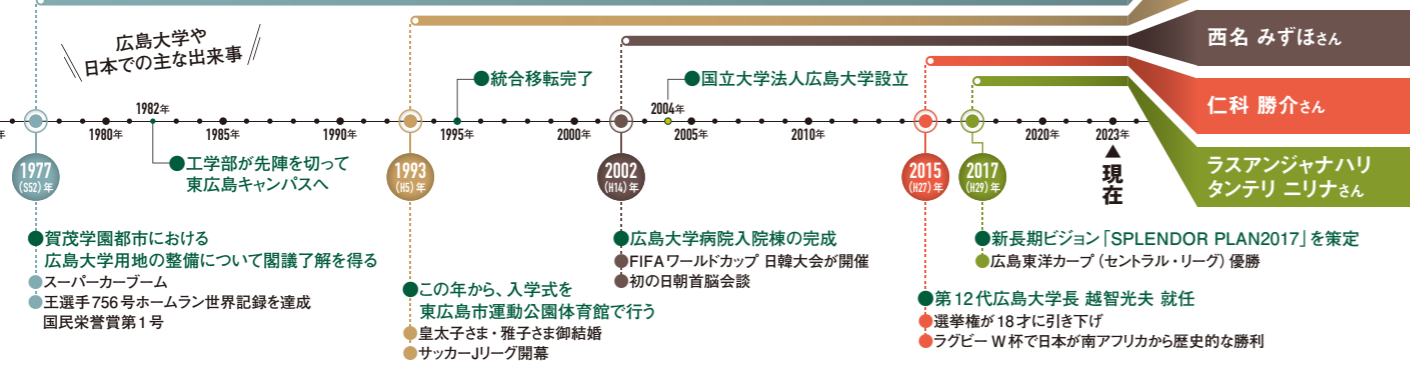
広島大学地域懇談会
学生生活などの様子を熱心に聞いていました!

霞キャンパス 2022年11月12日(土)
●講演会
ワクチンが承認されるまで~新型コロナウイルス感染症ワクチンを例に~
講演者: 藤原 康弘氏 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 (PMDA) 理事長
当日は多くの方が来場され、ワクチンの起源や種類・安全性、薬の品質維持の評価・調査方法などについて、皆さん興味深く聞き入っていました。

東千田キャンパス 2022年11月20日(日)
●講演会
日本学術会議会員任命拒否事件と『学問と政治』
講師: 松宮 孝明氏 立命館大学大学院法務研究科教授
在学生、教職員のほか、一般市民の皆様にご来場いただき、「とてもわかりやすい説明で最後まで集中して話を聞くことができました」などご意見・ご感想が寄せられました。

広島大学青春プレイバック

さまざまな分野で活躍されている卒業生の皆さまに、
在学中の思い出を当時の写真とともに振り返っていただきました。



1977 (昭和52) 年入学 工学研究科システム工学専攻 修了

相原 玲二さん
国立大学法人広島大学・学長特命補佐 (デジタル担当)

無線研究会と無線従事者免許

学生時代はアマチュア無線を使った活動を行う無線研究会に所属し、巨大アンテナやモールス信号を高速送信する電子回路の自作、無線通信の練習などに明け暮れました。毎年数回開催される「コンテスト」に参加するため、たくさんの機材を持って西条研修センターや野呂山山頂などに出向き、何人かで交替しつつ24時間連続で交信を行いました。無線を扱うには無線従事者免許が必要で、第一級アマチュア無線技士の取得後、さらに上級の第一級無線技術士にも挑戦し、合格しました。これらの経験は、その後の人生にとっても大きな影響を与えました。



発電機から電源を供給しながら無線機を操作



見晴らしの良い山の上にアンテナを設営

現在は 情報システムやネットワークの整備運用経験を活かして、業務のデジタル化を推進することに取り組んでいます。

1993 (平成5) 年入学 法学部法学科 卒業

一木 良彦さん
国立大学法人広島大学 学術・社会連携室
学術・社会連携部 研究戦略グループ 副グループリーダー

都会と田舎で過ごした法学部の4年間

私は、平成7年の法学部の西条移転により、大学生活を東千田と西条とで2年ずつ送るという得難い経験をしました。授業にはきちんと出席する一方、東千田時代はホテルのフロントでのアルバイトに精を出したり、深夜までゲームセンターに入り浸ったりの生活でした。それが当時まだ娯楽施設の少なかった西条に引っ越してからは、ゲームや短編無声映画もどきの制作、小旅行などで地味ながらも創意工夫して大学生活を謳歌しました。ちなみにこのときの映画もどきとは全く無関係ですが、2022年公開のオール広島ロケの映画「こちらあみ子」に、教師役で出演するという幸運に恵まれました。



現在は 令和4年度に新設した未来共創科学研究本部が行う、全学的な研究力強化のための重点支援や組織整備に取り組んでいます。



映画撮影記念 (中学校教室での集合写真) の一枚。教師役の役得で中心に座ることに。



美保関への旅の途中。なぜ橋の上かは思い出せません。



薩摩半島最南端。一緒に行った友人たちへの受け狙いで。

2002 (平成14) 年編入学 文学部人文学科 卒業

西名 みずほさん
広島テレビ放送株式会社 アナウンサー

あこがれのキャンパスライフ

小さな短大からの編入だったので、東広島キャンパスの広さに驚きました。ゆかたまつりや大学祭などイベント規模も大きく、あちこち学食巡りも楽しみでした。サークル活動もしたかったけれど、教職課程で授業が多く、家庭教師のバイトとアナウンススクールで忙しい毎日。実家からの車通学だったこともあり、飲み会もほぼ参加できませんでした。でも同じ



卒業式



謝恩会

現在は 広大のつながりから入学式の司会をさせていただくことも! 地元なので家族や友人にアナウンサーの成長過程も見守ってもらえています。

※2002年神奈川県立外語短大卒業後、広島大学文学部編入学。

編入生をはじめ周りの学生たちは勤勉で優しく素直な人ばかり。ゼミでは吉中教授と英詩の解釈について話し合い、言葉の探求といった面で今の仕事にもつながっていたのかもしれない。教育学部などの授業も受けました。社会人になって教育学部出身の夫と知り合い、あの頃すれ違っていたんだね、と笑い話。学生数が多いので、みなさんいい仲間を作ってほしいです。



2015 (平成27) 年入学 経済学部経済学科 卒業

仁科 勝介さん
写真家

日本にある1741市町村を巡ったこと

在学中、日本にある全ての市町村を巡りました。ただ、旅以外の時間もとても貴重でした。インドネシアに短期留学をさせてもらったこと。野球観戦サークルの方々と、マツダスタジアムでオールスターゲームを観たこと。写真部の部員たちで、県外へ撮影旅行に出かけたこと。大学祭のお茶会で、裏千家茶道部のお点前をしたこと。校友会学生スタッフで、ホームカミングデーの準備をしたこと。在学5年間のうち1年間、山を越えた志和にある築119年(当時)の古民家で、シェアハウス暮らしをしたこと。ひとつひとつの体験は私にとっての原点です。



茶道部のお稽古の時間は、とても懐かしいです。



市町村一周は、屋久島で旅が終わりました。

現在は 写真を撮っています。2023年春からは、平成の大合併前の旧市町村へ、政令指定都市の区を巡る予定です。



仁科さん
ポートフォリオサイト



2017 (平成29) 年入学 国際協力研究科教育文化専攻 修了

ラスアンジャナハリ タンテリ ニリナさん RASOANJANAHARY TANTELY NIRINA
出身国: マダガスカル
株式会社サタケ・エンジニアリング本部設計部プラント設計

育むアカデミックな環境で、最良の事例から学ぶ

大学生活は非常に実りの多い旅のようでした。途上国の教育制度が直面する複雑な課題や問題への理解を深めることができました。先生方は私が個人面でも職業面でも成長の機会を追求できるよう、常に支援し、励ましてくださいました。また、教育開発プロジェクトに参加することで、より効果的で持続可能な教育制度の発展に貢献するために必要なスキルと知識を身につけることができました。この経験は、国際的な分野でキャリアを追求するための強力な基盤を与えてくれ、今後もより良いグローバル社会人として活躍できるよう努めていきたいと思います。



現在は 海外向け精米・製粉プラントの設計を担当。原料の特性や文化的嗜好を考慮し、お客様のニーズに最も適したプラントを設計し、提供しています。



2018年ワールドカップサッカー大会で、研究室メンバーと一緒に日本を応援



「ワタンが日本に住む理由」(BSテレ東)に出演されました!

世界遺産「厳島神社」鳥居の前で



2014-2018

日本一のクラブへ。 組織マネジメントに携わりながら 地元広島を盛り上げる。

2013年、広島初のプロバスケットボールチームとして誕生した「広島ドラゴンフライズ」。同クラブのゼネラルマネージャー（GM）として多方面で活躍されているのが、薬学部の卒業生、岡崎修司さんです。在学中に入団、現役時代に薬剤師免許取得という、文武両道のキャリアを持つ岡崎さんに、これまでの振り返って思うこと、後輩に伝えたいことを聞きました。

薬学部とバスケットを両立したい

バスケットの出会いは小学生の時。友人に誘われて地元チームでプレーしたのが始まりです。スポーツとは無縁で、決してうまくはなかったと思いますが、背が高いのでリバウンドなどで活躍できたのです。入部2日で早くも周囲に頼られはじめて、一気にのめり込みました。

中学校に入ると、祖母の入院を機に、医療へ関わる仕事に興味を持ちました。将来は医療関係に進みたい、でもバスケットも続けたい。もしかしたら、薬剤師なら両立できるかも？ そんな思いから、薬学部があってバスケットも強い広島大学を受験しました。

弱体化したバスケット部の風土を改革

入学前の広大バスケット部は、中四国トップだったんですよ。ところが、入部してからは敗戦続き。サークルにさえ勝てない。1年生が4年生に向かって「何やってんだ!」と息巻く、空気が悪

い状態でした。そんな環境では強くなれないと考え、周りへ意識を向けるのではなく、ひたすら自分のレベルを上げることを目指しました。できるポジションを増やしたり、戦術への落とし込みを考えたりするうちに個人成績が上がり、その様子を見た部員の意識も変化。部内の風土が変わって3、4年生でぐんと強くなりました。個人として国体に出場し、全国大会の5位に入賞しました。当時、将来の夢は、薬剤師免許を生かせる研究開発職でしたが、バスケットの活躍を評価されて、5年生の時に発足間もない広島ドラゴンフライズに入団しました。

二度と履きたくない二足のわらじ

薬学部の勉強は本当に大変でした。昼間は霞キャンパスで授業を受けて、夕方から東広島キャンパスでバスケットをして、夜10時ごろまた霞に戻って研究。二度とやりたくないです（笑）。でも学生らしいこと、例えば「研究室に泊まり込んで勉強」という名目の鍋大会とか、そういう



二足のわらじ時代のひとこま

楽しい思い出もたくさんありますよ。

国家試験の受験は入団後、しかもシーズン中で、移動時間などにひたすら勉強しました。参考書数冊を持ち歩くので、誰よりも荷物がかかったですね。無事合格した時はホッとしました。

プロの壁に苦しんだ現役時代

実は広島ドラゴンフライズ入団後は、個人的に一番苦しい時期でした。初の地元出身選手として期待されていたのに、出場機会が少なく、なかなか結果が出せない。クラブそのものは2015年に天皇杯準優勝の好成績を収め

2021- 2017年薬学部薬学科卒業 株式会社広島ドラゴンフライズ ゼネラルマネージャー / 薬剤師 岡崎 修司（おかざき しゅうじ）さん

1990年、広島市生まれ。広島県立広島皆実高等学校を卒業後、広島大学薬学部に進学。在学中の2014年に広島ドラゴンフライズに入団。2017年、薬剤師国家試験に合格。2018年に現役引退。同クラブのアンバサダー、U15コーチなどを経て2021年よりゼネラルマネージャー（GM）に。同年MBA（経営修士）取得。スポーツファーマシスト、宅地建物取引士などの資格を持つ。

たのですが、その後も観客数は増えず、赤字経営が続いていました。そこで少し考え方が変わりました。クラブ存続のためにも経営を学ぼう、いずれはマネジメント的なことをやりたいと思いはじめたんです。

地域に愛される新B1クラブに

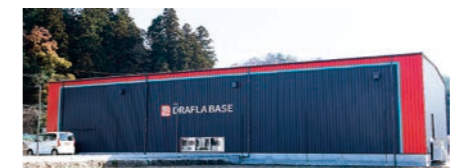
現役を退いてからは大学院で経営修士の学位を取得し、昨年からGMとしてクラブの予算確保、選手のスカウト・評価、コーチやスタッフの人事などに従事しています。チーム力を高めるのも自分の腕次第。より機動力のあるクラブをつくるために、体格が大きくても走れる、スリーポイントを決められる、状況に応じて柔軟に動けるなどの強みを持つメンバーを集めました。最近では少しずつ、接戦を勝ち切る試合ができるようになっていきます。

B1リーグは、2026年から「新B1」として新しいスタートを切ります。新B1ライセンスのためには、アリーナの新設や収益基盤の強化など、いくつかの条件があります。これらをクリアして、地域を盛り上げられる「日本一のクラブ」にしたいですね。

学生は挑戦と失敗の繰り返しでいい

一見派手な業界にいますので、皆さんには「すごい人」と映るかもしれませんが、でも自分としては、実現したいことを粘り強く続けてきただけです。学生のみならず、面白そう!と感じることをどんどん実行してほしい。挑戦して失敗する

のは学生の特権ですし、失敗しても謝ればいいんです（笑）。



クラブハウス「ドラフラベース」

トップチームの専用練習場として廿日市市に2022年11月完成。体育館に加え、トレーニングルームやシャワー室も完備。選手が24時間いつでも練習・トレーニングができる「基地（BASE）」として稼働する。

- 1 ドラフラベース外観。黒とクラブカラーの朱色が基調。
- 2 体育館。壁面には4つのシューティング用リングがあるほかモニターも備え付けられており、映像を確認しながらのミーティングも可能。
- 3 ロッカールーム。選手の背番号を入れた専用の椅子を備える。

■株式会社広島ドラゴンフライズ
プロバスケットボールクラブとして2013年に設立。2014-2015シーズンからNBL（ナショナルリーグ）に参入。2016年よりB2リーグ（西地区）に所属。2019-2020シーズンにB2リーグ（西地区）優勝。2020年にB1昇格。2026年開幕の「新B1」ライセンス獲得に向けて始動中。



<https://hiroshimadragonflies.com/>

取材を終えて

頂岳千珠子さん（薬学部5年）
生い立ちから現在の取り組みまでのお話を聞く中で、常に先を見据えた目標があり、それを実現する為に努力や挑戦をされている姿勢がとても印象に残りました。私は難しいと感じる事や人と違う事に挑戦する時躊躇してしまいがちでしたが、何事もやってみることを大切にしていきたいと思いました。

吉次永伍さん（薬学部2年）
「薬剤師資格があれば、いつだってやり直せる」の一言に集約された岡崎さんの前向きな人生哲学に、一人のバスケットファンとしても、一人の薬学生としても、大変感銘を受けました。プロバスケットと薬剤師業務を並行する激務を厭わず、常に目標を持ち続ける岡崎さんのお話は、私の人生の選択肢を増やしてくださいました。

小野太雅さん（薬学部1年）
岡崎さんがプロのバスケットボール選手として活躍されながら薬学の勉強をしていたことに驚きました。移動時間に勉強するなど日々の小さな努力が大切だと感じました。また、岡崎さんのいろいろなことに挑戦しているというお話を聞き、私も失敗を恐れずにチャレンジしていこうという前向きな気持ちになりました。



第16回ドリームチャレンジ賞受賞団体

未来社会を担う広大学生に、学術・文化・スポーツ等における自主的な活動の資金を支援する制度です。



HUMs (広島大学総合博物館学生スタッフ)

モバイルミュージアム構想で、 学外の人にも魅力を発信!

博物館から飛び出した楽しい展示

大学と社会をつなぐ役割も担っている、広島大学総合博物館。広島大学は膨大な標本を所蔵していますが、一般に公開されているのは、その一部にすぎません。

HUMs (広島大学総合博物館学生スタッフ) は、約5年前から活動しており、博物館のミニ展示「ふむふむギャラリー」を中心に展示制作を行っています。最近では、標本を工夫した「魅力発見! 広大バードウォッチング」のほか、「生き物のカタチ展」などを企画・作成しています。さらには「モバイルミュージアム構想」を掲げ、学外での活動にも注力。「生き物のカタチ展」は、昨年のゴールデンウィークに東広島市立美術館で、夏休みには東広島市豊栄支所で出張展示を行い、学生たちが知恵を絞った企画が好評を博しました。

9月には、フィールドナビ「さわって、さがそう! いろいろなカタチ」を実施し、生き物の「カタチ」を使ったビンゴゲームなどで、子どもたちを楽しませています。



工夫して、こだわり抜いた展示の数々

ドリームチャレンジ賞で獲得した資金は、これら展示の企画制作や広報チラシに充当されていますが、具体的に、どのような工夫を行ったのか HUMsの皆さんに尋ねてみました。

「東広島市立美術館の出張展示の場合、例えば、アンモナイトの展示では90×90cmの台を使用しましたが、ただ並べるのではなく、間仕切りで4面に分けて、ストーリー仕立てでアンモナイトのカタチに注目して紹介しました。会場には、記念写真を撮れるフォトスポットも用意しました」



次に紹介してもらったのが、美しい写真が目引く「博物館カード」です。学生が作ったものとは



広島大学総合博物館 HP

思えないクオリティーですが……。

「このカードは、大学内の自然や標本などがモチーフです。実は、この写真は学生スタッフが撮影していて、デザインも自分たちで行っています!」

昆虫や植物、菌類などもあります。子どもたちが親しみやすいカードは、とても人気だそうです。

思いの詰まった企画をこれからも

HUMsの皆さんに、展示にかける思いを尋ねてみると、次のような声をいただきました。

「展示をきっかけに、生き物への愛着を育ててほしいです!」 「例えば、コケの標本一つとっても、採集の様子や乾燥させて分類・保管していく作業など、普段は表に出ない標本制作の過程にも光を当てたいです!」 「もっと、いろいろな方が楽しめる展示を行いたいです!」 「自由に挑戦させていたいただける博物館の職員の方々に感謝しています!」

今後は、定期的に出張展示を行い、展示での解説(ギャラリートーク)をさらに充実させていきたいそうです。



第15回課外活動援助金支援団体

地区予選等を経て全国・世界的規模の大会に出場した課外活動団体に対し、遠征費、奨励費を援助する制度です。



広島大学体育会女子ハンドボール部

走る・投げる・跳ぶ! ダイナミックな空中の戦い

主将 大田一葉さん 教育学部3年

全日本インカレ出場など、さまざまな実績を誇る女子ハンドボール部。3年生で主将を務める大田一葉さんにお話を伺いました。

仲間とつなぐチームスポーツ

「普通の練習は、シュートや実戦形式の3対3などを週に5日、それぞれ2~3時間ほど行っています。月に2回は試合もあり、他の大学をはじめ高校生や社会人など、さまざまなチームと対戦しています」

実戦形式の練習は、熱量が高く迫力があります。続いてハンドボールの魅力について教えてもらいました。

「チームスポーツであることですね。一人では勝てません。仲間とボールをつなぎ勝利を目指し、みんなで喜びを共有できるのが魅力です」

果敢に跳び上がって放つシュートが印象的なハンドボールですが、ゴールに至るには、仲間との連携が重要だそうです。

真剣に取り組むからこそ喜び

「目指すところは一つ、勝つことです」と、活動の目的について語る大田さん。

「試合では50~60分走りますので、まず基礎的なラントレや筋トレは欠かせません。日々全力で取り組んでいます。そして、練習で積み重ねた成果を試合で出せると、ものすごく達成感があります。諦めない気持ちも大切で、精神面も磨かれますね」

ハンドボールの特徴として、ディフェンスでの接触がある程度許容されることが挙げられます。体を張った真剣勝負の中でこそ、得られる達成感があるそうです。

現在の部員は9名で、大学院生のコーチが1人。そんなクラブの雰囲気について伺うと、「もちろん練習や試合が終われば、上下関係もなく、一緒にご飯を食べに行くなど、みんな仲良く過ごしています。切り替えを大切にしていますね」と話してくれました。

誰にでも活躍できるチャンスあり!

「今後の目標は、簡単ではありませんが、春・秋のリーグ、そして西日本インカレで上位に入ることです。全日本インカレは毎年11月に開催ですので、そこが目標です」

最後に、ハンドボールという競技について、思いを尋ねました。

「ハンドボールは、日本ではマイナーなスポーツですが、裏を返せば活躍できるチャンスが多いということです。選手の交代に制限がないなど、戦略面でも面白く、試合に参加する機会が多くなります。パスをつなぎシュートを決めた瞬間には、ハンドボールならではの喜びを味わえます。大学から始めてフル出場した方もいますので、初心者でも大丈夫です! ぜひ気軽に来てください!」

走る・投げる・跳ぶ。躍動感あふれるプレーに、迫力あるカッコいいシュートも魅力です。ぜひ一度、間近で体感してみてください。



広島大学体育会女子ハンドボール部
ツイッターアカウント @hiro dai_hand2



練習中の様子



練習後に行うミーティング



広島大学体育会女子ハンドボール部の皆さんは、
今回号の表紙にも登場しています。



in 周南市 広島大学校友会学生チーム「地域を巡る」

広島大学校友会学生チームの「地域を巡る」シリーズ第4弾。
今回の訪問先は、全国有数のコンビニートや開港100周年を迎えた徳山下松港、徳山駅周辺の再開発などで注目を集める山口県周南市です。
同市で活躍中の広島大学の卒業生を訪ね、現在の仕事や若い世代に伝えたいことなどを取材しました。



市民に寄り添い、市民と信頼関係を築く

最初の訪問先は、JR徳山駅からほど近い「周南市役所」です。お会いしたのは、広島大学医学部附属看護学校の卒業生、藤井律子市長。広島大学医学部附属病院で4年間勤務した藤井市長は、結婚を機に周南市にUターンされたそうです。県議会議員だった夫のサポート、子育て、地域活動、両親の介護などに奮闘しましたが、夫が病気で他界。何も手に付かない時期を乗り越えて県議会議員に立候補し、連続4回トップ当選の後、市長選で初当選されました。就任後は「市民に寄り添う市政」を掲げる中、徳山大学の公立化に取り組み、令和4年4月1日、周南公立大学が開学しました。

周南市はフグのはえ縄漁発祥の地。グルメにも観光資源にも恵まれています！

周南市長 藤井 律子さん

政治家としての原動力は、「失意のどん底にいた私を支えてくれた方たちへの恩返しです。つらい期間や看護師としての経験があったからこそ、人の痛みに気づくことができ、市民の幸せや命を守ることに全力を尽くすことができるのだと思います」と話してくださいました。



市長室で、藤井市長と一緒に記念撮影



全国有数の周南コンビニートの夜景



昼食は、周南市役所シビックプラットホーム1Fにある「オレンジカフェ」へ。山口県産「長州どり」を使用したメニューは、ボリューム満点でおいしかったです。



長州鶏のから揚げ山椒和風ソース



長州鶏とエリンギのバター醤油丼



山口県発展を目指し、銀行改革を推進

周南市役所1階のカフェで一息つき、午後からは「西京銀行本店」へ。訪ねたのは、広島大学政経学部(現 法学部)の卒業生、平岡英雄取締役会長です。卒業後、同行に就職した平岡会長は、2010年に銀行の頭取に就任。「競合が少ない業界だからこそ、他行とは違うことをやろう!」という方針で、伝票の簡素化や残業ゼロなど、業務効率化につながる数々の改革を打ち出し、地域の活性化に寄与してきました。

政経学部出身です!(1974年入学)

周南市には一定の都市機能があり自然もある。住みよい街ですよ。

西京銀行・取締役会長 平岡 英雄さん



上場するか非上場を続けるか、選択に迫られたときを振り返り、「みんなもこれから選択することが多くなると思います。悩むよりも、選んだ方が正解になるように努力してください」と後輩たちにアドバイスをいただきました。今後、銀行業務はネット化が進み、コンサル的な仕事を中心になりそうとのこと。「だからこそ行員一人一人が知恵を付けて、風土を変えていきたいです」と抱負を語っていただきました。



西京銀行は、バドミントンS/Jリーグ(女子)で好成績を収める「ACT SAIKYO」を応援しています。

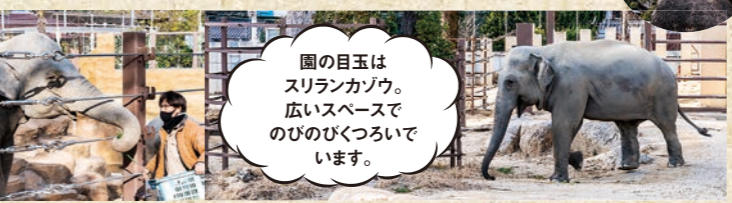
工夫を凝らし、異世界のような動物園に!

最後に足を運んだのは、リニューアル工事が進む「周南市徳山動物園」です。迎えてくださったのは、広島大学工学部を卒業後、故郷に戻り、周南市役所に入職した岡本知也さん。専門は道路・橋梁関係で、昨年までは道路課の職員として活躍。動物園の工事では、主に「動物の住まい設計」に携わりながら、工事全体のリーダーも務めています。現在、工事は半分ほど終了したとのこと。実際に園内を歩く学生からは「動物との距離が近くて迫力がすごい!」との歓声が上がりました!「楽しんで見てもらうことを第一に、来園者の安全性や動物の快適性、公共施設ゆへのコスト面なども考慮して、工事計画を立てています」と岡本さん。今後は植栽なども整えて、異世界に迷い込んだような感覚を味わえる動物園にしたいそうです。子どもの頃から親しんだ場所だからこそ、大規模リニューアルへの強い思い入れがあります。

駅周辺の再開発の流れから、動物園にも人を呼び込みたいです!



工学部出身です!(1994年入学)



園の目玉はスリランカゾウ。広いスペースでのびのびくつろいでいます。



開発が進んでいる徳山駅前周辺

周南市徳山駅前賑わい交流施設

徳山駅と一体化した「周南市徳山駅前賑わい交流施設」は、図書館やカフェなどが入り、図書館内にある交流室ではさまざまなイベントも開かれています。広いデッキは開放的で、市民の交流、憩いの場となっています。



取材を振り返って

●さまざまな業界でご活躍されているOB・OGの方のお話を聞くことができ、とても貴重な経験をさせていただきました。特に「現場を知ることが大切!」という周南市藤井市長のアドバイスには深く共感し、今後の就職活動の際にも意識していこうと感じました。 那須田 悠太さん 教育学部2年

●「自分のことよりも人のことを優先」と、取材させていただいた方々がとにかく思いやりをもって地方創生をしていたことが印象的でした。将来、地域活性化に関する仕事に携わりたい私にとっては全てが刺激的でいい勉強になりました。 山中 千紘さん 経済学部2年

●取材をさせていただいた皆さまが、現在の豊かさを意識しつつ未来のために尽力されていたのが印象的でした。課題に本気で取り組む大人の情熱が垣間見え、非常に貴重な経験をさせていただけたと感じています。 横山 幹太さん 経済学部1年

●広島大学で学ばれた方々が、さまざまな面でご活躍されている様子を伺わせていただき、とても貴重な経験になりました。皆さんご自身の信念を持って人の役に立ちたいという思いで、新たなことに挑戦されている姿に感動しました。 藤浦 李音さん 法学部1年

広島駅直結のサテライトスペース
「広島大学きてみんさいラボ」が
オープン!

2022年10月16日、広島駅南口に隣接する広島JPビルディング2階に「広島大学きてみんさいラボ」がオープンしました。ラボでは、地域と大学を結び場として、大学の取り組みや入試情報、最新の研究成果などを地域や企業に発信します。また、産学連携商品や広大グッズを販売するほか、コワーキングスペースとしても開放しますので、皆さまぜひお立ち寄りください!

なお、校友会会員はコワーキングスペース利用料が無料になる特典(校友会会員証 要提示)などがあります!ぜひご利用ください。

開館時間 午前9時~午後8時。年中無休(年末年始を除く)



祝 広島大学きてみんさいラボ 開所式



大画面のモニターも備えた明るい室内 販売スペースに陳列されたグッズ

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/kiteminsailabo>

お気軽にお立ち寄りください!



<https://phoenix5.hiroshima-u.ac.jp/>

フェニックスモール
「広島大学校友会 Phoenix Mall」

新規掲載店舗、続々と追加しています!

校友会正会員が経営するお店や校友会正会員向けの会員特典提供を行う企業を紹介する「広島大学校友会 Phoenix Mall (フェニックスモール)」。この度ヤマネホールディングス株式会社様や有限会社横田印房様など新たに3店舗を追加掲載いたしました。

広島大学の在校生・卒業生に自分のお店を知ってもらいたい、広大生同士交流を深めたいという皆さま、申請フォームからのエントリーをお待ちしております。



ヤマネホールディングス株式会社 DEJIMASTOCK



有限会社横田印房



広島大学きてみんさいラボ



広島大学校友会 Phoenix Mall (フェニックスモール) HP



<https://phoenix5.hiroshima-u.ac.jp/>

Network

広大ネットワーク

「広島大学弁当」が
完成しました!

2024年
創立75+75周年を
記念して

広島大学と広島駅弁当株式会社の共同で開発した「広島大学弁当」が完成しました。

現役学生が広島大学ゆかりの食材について調査し、越智学長と相談を重ね、広島駅弁当株式会社にアドバイスをいただきながら、弁当として使用できる食材を選択しました。「マルチビタミンB12かいわれ」や「菜の花サラダソルト」など、広島大学と企業・地域が共同開発した食材を使用した料理に、広島の名物料理カキフライやあなご飯、他にも広島県産の食材をたくさん使用しています。広島にお越しの際はぜひ一度ご賞味ください。同窓会や各種会合でも、ぜひご注文ください!



広島大学弁当 価格: 1,620円(税込)
販売期間: 2022年10月16日~2025年3月31日



ぜひ、ご賞味ください!

ご注文はこちらから!



<https://www.s-ekibento.jp/>

※売上の一部は75+75周年を記念した広島大学基金に寄付されます。

霞キャンパスの新施設!
広島大学凌雲棟が完成しました!

2022年11月30日、霞キャンパスに「広島大学凌雲棟」が開館しました。鉄骨造5階建ての講義棟で、医・歯・薬学部を中心とする医療系生および法学部学生への教育の実施に加え、学会や研修会等の行事にも活用できる施設となっています。凌雲棟の名前には、未来を担う若者が雲を突き抜けて大空に羽ばたき、成長してほしいとの願いが込められています。凌雲棟で医療人の一貫教育と養成を行い、人生100年時代を見据えた医療の高度化と活性化をすすめ、誰もが安心して暮らせる広島を目指します。



建物外観



1階学生スペース



5階講義室

広島大学マスコミ人の会
メディア業界の広大卒業生が集結!

2022年11月21日、第13回広島大学マスコミ人の会がANAクラウンプラザホテル広島で開催されました。同会は宮迫中国放送社長が会長で、メディア業界で活躍する卒業生が年に1回集合する恒例のイベントでしたが、コロナ禍で3年ぶりの開催となりました。



あいさつをする越智学長

越智学長をはじめ、大学教職員や特別ゲストとして陸上の100mハードルでご活躍された木村文子さん(人間社会科学研究科在籍)も参加。約60名が集まり、にぎやかな同窓会となりました。



「広島大学マスコミ人の会」連絡先

中国四国博覧堂/畑尾
TEL: 082-424-4572 Mail: takemi.hatao@hakuodo.co.jp

読者プレゼント

読者の皆さまからのご意見、ご要望、情報提供をお待ちしております。アンケートにご回答いただいた方の中から抽選で合計12名様にプレゼント!

応募締め切り: 5月7日(日)

厳正な抽選の上、商品の発送をもって当選の発表とさせていただきます。

アンケートはこちらから→



A 周南市 すなっちグッズ6点セット (スリムクリアボトル、カトラリーセット(箸・スプーン・フォーク)、コースター、キーホルダー、ミニバッグ、竹製歯ブラシ)

4名様

B サイン入り『瓢箪から人生』 夏井いつき 著 小学館

5名様

C 株式会社広島ドラゴンフライズ 2023年秋開幕/2023-24シーズン 2階指定席ペア チケット (ホームゲーム1試合)

3名様

※会場・日程は未定のため、当選者には後日、メールで通知いたします。

親子3世代広大出身者を探せ!

おじいちゃん・おばあちゃんからお孫さんまで、親子3世代で広島大学に在籍・卒業(修了)した方々をご紹介します。

福岡県在住

上寺家

わが家の広大3世代を紹介します。母は教育学部31生、私は学校教育学部61生、娘は教育学部24生です。

母は、高校からストレートで入学した当時としては数少ない女子大学生。東千田キャンパスにて英文学の研究に勤しみながら、庭球部に所属し、大学生活を満喫したそうです。私は東雲キャンパスにて華やかな家庭科研究室の一方、体育会水泳部に所属して日焼け三昧。娘は1年浪人の末入学し、東広島キャンパスで学部やサークルの仲間とかけがえのない学生生活を送ったようです。2年生の大学祭でミス広大。また、現在は全国屈指のスポーツ強豪校にて教員をしています。

親戚も広大と縁深く、私の叔母も学校教育学部卒。また、夫、義父、義兄、姪っ子も広大の大学院卒です。さらに、息子も今春大学院に入学予定です。

時代やキャンパスは違えど、人生における大切な時間を過ごした思い出の地です。今後も広島大学のますますのご発展を祈念しております。



関西大学の学会に参加したときの写真(右が母)



恩師 中間美砂子教授と東雲の家庭科教室にて



娘(大学2年次、東広島キャンパスにて)



3世代 教育学部(2016年卒業) 娘:上寺裕子です。

1世代 教育学部(1960年卒業) 母:結城(現:河本)信子です。

2世代 学校教育学部(1990年卒業) 本人:河本(現:上寺)朋子です。

広島大学校友会
令和4年度学生支援の報告

広島大学校友会は、ドリームチャレンジ賞と課外活動援助金を2本柱に毎年会員在学学生への支援を行っています。令和4年度はドリームチャレンジ賞が45件の提案に対して675万4千円の助成、課外活動援助金は13のクラブ・サークルに298万5千円の援助を行いました。新年度の支援については、5~6月頃に詳細を発表する予定です。

これまで採択・援助された団体による活動の様子は校友会だより(本誌)に掲載しています。校友会だよりは過去発行分も含めデジタル版でもご覧いただけます。



ドリームチャレンジ賞 <https://www.hiroshima-u.ac.jp/koyukai/dreamchallenge2022>



課外活動援助金

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/koyukai/kagai2022>

